



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月7日

上場会社名 株式会社トーアミ
コード番号 5973 URL <http://www.toami.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北川芳仁

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 服部利昭

TEL 072-876-1121

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	2,872	10.2	30		13	76.2	10	
29年3月期第1四半期	2,607	23.3	38		54	317.1	88	

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 18百万円 (61.4%) 29年3月期第1四半期 48百万円 (506.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	1.70	
29年3月期第1四半期	14.43	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	15,247	10,965	71.9
29年3月期	14,606	11,023	75.5

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 10,965百万円 29年3月期 11,023百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		7.50		12.50	20.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		7.50		7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

29年3月期 期末配当金の内訳 普通配当 7円50銭 記念配当 5円00銭

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,360	2.7	90	40.0	100	4.1	90	18.3	14.63
通期	11,500	2.7	300	23.4	320	9.0	260	23.4	42.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	6,400,000 株	29年3月期	6,400,000 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	248,950 株	29年3月期	248,950 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	6,151,050 株	29年3月期1Q	6,151,050 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界経済の回復を背景に輸出が持ち直し、高水準の企業収益による潤沢なキャッシュフローが企業の設備投資を後押ししたことにより、雇用及び所得環境が改善し、国内景気は緩やかな回復基調を維持いたしました。

一方、北朝鮮情勢の緊迫化及び被害が広がるテロの脅威といった地政学リスク並びに欧米に見られる保護主義を反映した不確実性の高まりなどが、先行きに不透明感を残すこととなりました。

当社グループの主な事業分野である建設・土木業界におきましては、首都圏を中心に引き続きオリンピック関連事業に係る建設需要が進行し、建設業全般としては順調に推移いたしました。

しかしながら、当社の主力分野である民間非住宅建設投資におきましては、一部に需要の回復が見られたことから、受注物件を確保しつつ売上高の増強に努めましたが、国内外の材料価格の上昇が継続し、販売価格の改善に全社レベルで取り組んだものの、採算を確保するまでは至りませんでした。

このような環境において当社グループは、選別受注と適正受注量確保とのバランスに腐心しながら、小口受注の取り込みを積極的に行った結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は、28億72百万円（前年同四半期比10.2%増）となりました。

損益面におきましては、材料価格と販売価格の上昇率のギャップが売上原価率を引き上げた影響により、営業損失が30百万円（前年同四半期は営業利益38百万円）となりました。また、為替差益等を計上したことにより、経常利益は13百万円（前年同四半期比76.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純損失は10百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益88百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、152億47百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億41百万円増加しました。主な要因としましては、現金及び預金が2億3百万円、原材料及び貯蔵品が4億17百万円それぞれ増加したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、42億82百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億99百万円増加しました。主な要因としましては、支払手形及び買掛金が1億81百万円、短期借入金が4億61百万円、それぞれ増加したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、109億65百万円となり、前連結会計年度末に比べ58百万円減少しました。これにより、自己資本比率は71.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、平成29年5月10日に公表しました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,566,511	2,769,771
受取手形及び売掛金	3,527,786	3,501,478
電子記録債権	524,410	445,303
商品及び製品	466,540	516,753
仕掛品	218,754	260,925
原材料及び貯蔵品	1,036,347	1,454,022
繰延税金資産	84,271	67,778
その他	50,354	31,861
貸倒引当金	△1,755	△1,710
流動資産合計	8,473,220	9,046,184
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	832,495	854,387
機械装置及び運搬具(純額)	374,819	388,203
土地	3,746,531	3,746,531
建設仮勘定	7,479	3,964
その他(純額)	13,982	15,575
有形固定資産合計	4,975,308	5,008,663
無形固定資産		
その他	53,675	50,740
無形固定資産合計	53,675	50,740
投資その他の資産		
投資有価証券	633,410	667,910
関係会社長期貸付金	77,130	74,666
関係会社出資金	182,432	182,432
退職給付に係る資産	136,362	144,104
その他	80,584	79,018
貸倒引当金	△5,939	△5,939
投資その他の資産合計	1,103,980	1,142,192
固定資産合計	6,132,965	6,201,596
資産合計	14,606,186	15,247,780

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,280,083	1,461,604
短期借入金	1,150,000	1,611,500
リース債務	1,121	1,121
未払法人税等	50,954	13,987
賞与引当金	88,122	46,503
その他	372,227	487,491
流動負債合計	2,942,509	3,622,207
固定負債		
リース債務	2,242	1,962
繰延税金負債	258,221	272,233
役員退職慰労引当金	314,360	9,062
退職給付に係る負債	48,674	51,815
その他	16,328	324,854
固定負債合計	639,827	659,928
負債合計	3,582,336	4,282,136
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,290,800	1,290,800
資本剰余金	1,207,310	1,207,310
利益剰余金	8,486,435	8,399,094
自己株式	△112,787	△112,787
株主資本合計	10,871,757	10,784,416
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	226,816	250,752
繰延ヘッジ損益	837	3,115
退職給付に係る調整累計額	△75,562	△72,641
その他の包括利益累計額合計	152,091	181,227
純資産合計	11,023,849	10,965,644
負債純資産合計	14,606,186	15,247,780

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	2,607,530	2,872,839
売上原価	2,071,261	2,386,039
売上総利益	536,269	486,799
販売費及び一般管理費	498,050	517,727
営業利益又は営業損失(△)	38,219	△30,928
営業外収益		
受取利息	198	490
受取配当金	3,720	5,002
為替差益	9,009	32,939
受取賃貸料	3,636	5,214
その他	2,354	2,911
営業外収益合計	18,919	46,558
営業外費用		
支払利息	1,414	1,502
その他	991	1,124
営業外費用合計	2,405	2,627
経常利益	54,733	13,003
特別利益		
固定資産売却益	693	4,147
特別利益合計	693	4,147
税金等調整前四半期純利益	55,426	17,150
法人税、住民税及び事業税	6,491	9,966
法人税等調整額	△39,811	17,636
法人税等合計	△33,320	27,603
四半期純利益又は四半期純損失(△)	88,746	△10,452
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	88,746	△10,452

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	88,746	△10,452
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△49,405	23,936
繰延ヘッジ損益	5,554	2,278
退職給付に係る調整額	3,512	2,921
その他の包括利益合計	△40,338	29,135
四半期包括利益	48,407	18,682
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	48,407	18,682
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。